

19 未来のためのエシカルな暮らし～身近なことから始めよう～



団体名：一般社団法人消費生活総合サポートセンター（Cサポ）

講座対象者	■小学生 ■中学生 ■高校生 □大学生 ■地域一般
対応可能曜日	■平日 □休日 □その他（ 曜日のみ）（応相談）
対応可能時間	10時00分から17時00分までの間（応相談）
講座実施方法	■対面講座 → ■講義 □工作・実験 ■グループワーク □見学・体験
	□オンライン講座 → □講義 □工作・実験 □グループワーク □見学・体験
講座実施時間	45～60分（応相談）
実施条件、必要な準備等	〔対面講座〕 プロジェクター、スクリーン又は大きめのテレビ、パソコン

内 容

1. 講座の流れ

環境問題の現状 → 私達の生活と環境問題のつながり → 日々のくらしでできることを考える
→ 身近なことから始めよう

2. 講座のお薦めポイント（A、B、C 3パターンがあります）

- ①生活必需品であるトイレットペーパーの包装表示や現物を比較し、木材資源や化学物質などの使用を考えて、エシカルな商品の見分け方について学び合う。
- ②家庭の省エネについて「ムダ家」と「エコ家」のイラストを使い、エネルギーのムダを探し解決策を話し合う。
- ③環境や人権問題の解決策としてのエシカル消費の重要性を理解し、実際に販売されているエシカル商品に付いているマークを見て今後の買い物に生かす。

3. 楽しく学べる工夫

- ①実際のトイレットペーパー3種類を使って商品比較をするので、テーマを身近に感じて取り組める。
- ②「ムダ家」のムダ探しは間違い探しの感覚で夢中になることができ活気あるグループワークができる。
- ③いろいろなエシカル商品の現物に触れ、パッケージについているFSCやフェアトレードなどのマーク探しをしつつ、エシカルの意味を理解していく。

4. 学びのポイント

- ①地球で起きている環境問題は自分たちの日々のくらしとつながっている。
- ②-① ③エシカルな商品を選ぶには、商品の表示をよく見て、商品の一生を考えることが大事。
- ②-② 持続可能なくらしのためにエネルギーの使い方を工夫することが大切。
- ③ 買い物の時も、家で過ごす時もエシカルな選択をしよう。



①この出前講座に関する教科書の主な項目	小学校	5、6年 家庭科 B食生活 住生活 C消費・環境 3～6年生（社会）SDGs とつなげて考えよう
②主に関連のあるSDGsのゴール	   	